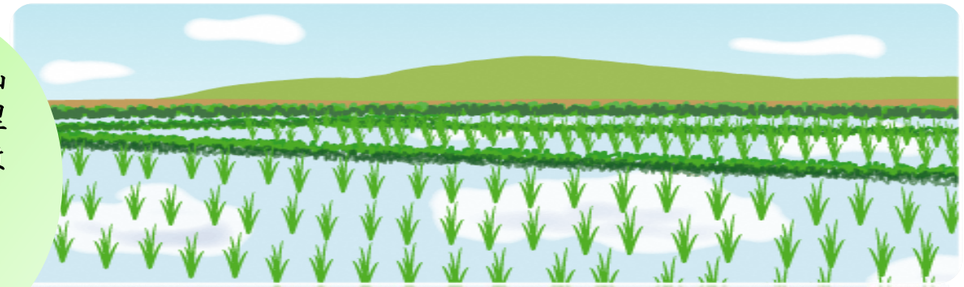
堤地区自治協だより

6月号

山里は蛙の声となりにけり　良寛



令和4年度 定期総会　4月27日(水)に終了いたしました

さまざまなイベント、スポーツ観戦等の人数制限の緩和、感染防止策をしての帰省や旅行、次第に日常が戻りつつあります。自治協議会でも配慮をして、毎月いろいろな事業を行っています。

「公民館だより」に予定を掲載していますので、皆様のご参加をお待ちしております。

会長　戸高輝美

今年度の体育部事業予定

体育部

年間の大会日程をご案内します。
大会の日程を予定に入れておいてください。事前に参加希望者を募ります。
お住いの自治会長・体育部員と連絡を取って申し込みをお願いします。

6月19日（日）	ママさんバレーボール大会	堤小　体育館
10月23日（日） 予備日10月30日（日）	グラウンドゴルフ大会	堤小　グランド
11月20日（日）	ファミリーバドミントン大会	堤小　体育館
R5 2月26日（日）	ソフトバレーボール大会	堤小　体育館

城南区大会予定

6/12（日）　実年ソフトボール大会
8/7（日）　ママさんバレーボール大会
9/4（日）　壮年・レディースソフトボール大会
R5 2/19（日）　城南区スポーツフェスタ

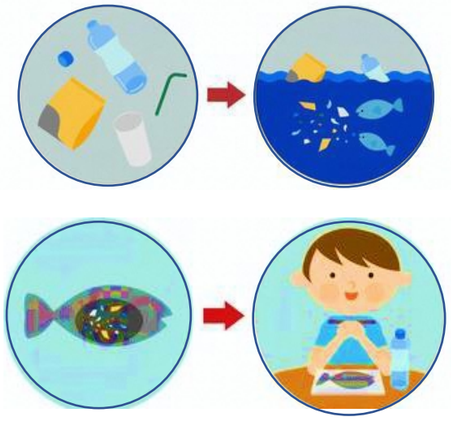
海洋ゴミを考える

子どもたちと ともに 学ぶ

海の豊かさを損なうもの

私たちの生活を豊かにするプラスチックは、海の環境を破壊する要因のひとつです。プラスチックは、自然に分解されない素材なので、正しく処理されないといつまでもごみとして残りつづけるのです。そのゴミは川から海へと流れ込み、自然に帰らず半永久的に海に漂います。

最近のプラスチックごみの内容は、食品トレー・洗剤容器など多種にわたりますが半数以上がペットボトルです。有料化になったレジ袋や廃止への関心が高まっているストローはごく少量でした。　（参考資料：2020年7月・神奈川県データ）



啓発チラシ　”ネット・スマホ時代の子育て　”　から

保護者が知っておきたいポイント　その2

ゲームプレイは、”個”から“グループ”へ

青少年部

ネット上のグループで協力しながら遊ぶので、社会面や感情面での発達を促すメリットがあると言われますが、「誘う、誘わない」といったトラブルから高額課金やID乗っ取りなど深刻な問題も耳にします。

チームを組んでいる場合、仲間外れになるのが心配で、一人抜けできず、長時間プレイになってしまいがちです。

キリのいいタイミングで抜けることを事前にメンバーに伝えることが肝心です。離脱を許さないメンバーなら「友達としてふさわしいのかな？」と親子で話し合って考えましょう。

また、プレイ中のチャットや音声のやり取りで個人情報が流出し、誘い出しのきっかけになることもあります。保護者と一緒にプレイしなくなる時期こそしっかり見守り、子どもの安全利用を確かめねばなりません。

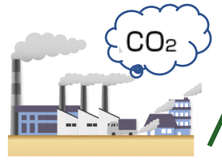
（参考資料：小川大介「見守る子育て」）

紙リサイクル事業　報告

第1回	12月19日	500kg
第2回	2月18日	1000kg
第3回	4月 2日	1680kg

5か月で3トンの古紙が再利用に

ゴミに出して焼却処分



紙資源として
リサイクルし森林保全

篠原校長先生と通学路を巡回

青色パトロール委員会

毎月1日と15日の朝、青パトの中からの「**堤小学校の皆さん、おはうございます**」と校長先生が呼びかけ「**おはようございます**」と子どもたちが応えます。

毎朝、横断歩道で見守りを続けておられる皆様、毎月欠かさず校長先生と通学路を巡回してくださる中島邦昭さんありがとうございます。

厄介なマイクロプラスチック

紫外線や海流で粉砕され細かくなったゴミが、”マイクロプラスチック”です。
砕けていく過程でデコボコした表面に海中の汚染物質が吸着していきます。
分解されないため海流に乗って集まり巨大な塊となり、流れに沿って漂う様はプランクトンの動きに似ているため、魚が間違って食べてしまいがちです。
その小魚を大型魚が食べて、プラスチックを含めた海の食物連鎖が出来上がっています。小魚を食べている大型魚ほどプラスチックの濃度は高くなってくる。
その魚を人間が食べるかもしれません。知らず知らずのうちにプラスチックを食べている？　海洋ゴミ問題は私たちの健康につながっています。